

(様式第6号)

受講希望月

令和

年

月

# 玉掛け技能講習

# 受講申込書 修了者台帳

※印欄は記入しないこと。

- ・本様式は、A4版サイズで提出してください。(感熱紙不可)
- ・旧姓等の併記をご希望の方は旧姓等の欄に記入の上、右記にチェック(レ点)してください。

※受付番号

※修了証番号

※修了証  
交付年月日

ふりがな				旧姓等	写真貼付 ↓	のりつけ 3.0cm×2.4cm 申請前6ヶ月以内に撮影した上三分身正面脱帽、無背景のもの。 (裏面に氏名を記入)
氏名						
生年月日	昭和・平成	年	月	日生		
現住所	〒 _____ 携帯又はTEL ( )					
勤務先	会社名	TEL ( )				
	所在地	〒 _____				
連絡先	担当者名	部課名			TEL ( )	
講習科目の受講の一部免除希望の有無	力学・合図の免除希望	有・無	(有の場合は資格証の写を添付)		別紙1参照	
	合図の免除希望	有・無	(有の場合は資格証の写等を添付)		別紙1参照	
特別教育の修了者で講習科目の一部免除希望の有無	合図の免除希望	有・無	(有の場合は資格証の写等を添付)		別紙2参照	
備考	玉掛の補助作業6ヶ月以上従事した経験者は別紙3参照					

令和 年 月 日

大阪労働局長登録教習機関(登録第1号)  
(公社)大阪労働基準連合会長 殿

旧姓等の併記を希望される方は、旧姓等の記載されている住民票・自動車運転免許証・マイナンバーカードの写し、いずれか一点を添付して下さい。「旧姓等」とは、旧姓を使用した氏名及び通称のことをいいます。

### 《個人情報について》

上記の個人情報につきましては、当会が安全に管理し、本講習の実施目的以外には使用いたしません。ただし、技能講習修了証明書発行事務局への情報の提供を行いますので、ご了解ください。

## 玉掛け技能講習の講習科目の受講の一部免除について

労働安全衛生法(昭和47年法律第57号)第76条の規定に基づく玉掛け技能講習規定の第3条の講習科目の受講の一部免除については、次のとおりです。

玉掛け技能講習規定第3条関係(下記に資格を証する書面の写しを貼付してください。)

1「力学に関する知識」の受講の免除対象者は、

- ① クレーン運転士免許、移動式クレーン運転士免許等を受けた者。
- ② 床上操作式クレーン運転技能講習・小型移動式クレーン運転技能講習を修了した者。

2「運転のための合図」の受講の免除対象者は、

- ① クレーン運転士免許、移動式クレーン運転士免許等を受けた者。
- ② 床上操作式クレーン運転技能講習・小型移動式クレーン運転技能講習を修了した者。
- ③ 労働安全衛生法施行令第20条第6号若しくは第7号の業務又は労働安全衛生規則(昭和47年労働省令第32号)第36条第6号若しくは第15号から第17号までの業務に6ヶ月以上従事した経験を有する者等。  
(クレーン等の運転業務の特別教育修了者)

### 記

免許証等その資格を証する書面の写しをここに貼り付けてください。

- 1 クレーン運転士免許、移動式クレーン運転士免許
- 2 床上操作式クレーン運転技能講習・小型移動式クレーン運転技能講習修了証
- 3 クレーン等の運転業務の特別教育修了証

※1 クレーン等特別教育修了証がない場合には、以下の項目を記載すること。

実施年月日： 年 月 日 ～ 年 月 日 ( 日間)  
 実施機関(事業場)名：  
 (所在地)：  
 受講記録(含：修了証明等)の提出(提出先において原本確認のうえ写しを添付)

※2 受講記録がない場合には、以下の項目を記載すること。

(学科) 1. クレーン等に関する知識  
 (担当講師氏名： 時間 H) (規程3H)  
 2. 原動機及び電気に関する知識  
 (担当講師氏名： 時間 H) (規程3H)  
 3. 運転のために必要な力学に関する知識  
 (担当講師氏名： 時間 H) (規程2H)  
 4. 関係法令  
 (担当講師氏名： 時間 H) (規程1H)  
 (実技) 5. クレーンの運転  
 (担当講師氏名： 時間 H) (規程3H)  
 6. クレーンの運転のための合図  
 (担当講師氏名： 時間 H) (規程1H)  
 (教材) 1. テキスト(使用テキスト名： )  
 2. クレーン(メーカー名： 型式： )  
 上記3条2③の証明欄 (つり上げ荷重： )

経験証明欄	証明(受講者)を受ける者 _____ は、 _____ 年 _____ 月 _____ 日から _____ 年 _____ 月 _____ 日までの間に _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 日 _____ 月 _____ 日 _____ 事業者職氏名 _____ (印)
本人確認欄	上記の記載内容については、相違ありません。受講者氏名 _____ (印)

## 【玉掛け技能講習規程第4条第1項(特例)を受ける場合の添付書類】

講習時間16時間

クレーン等で、つり上げ荷重が1トン以上の玉掛けの補助作業の業務に6ヶ月以上従事した経験を有する者。

## 玉掛けの補助作業の実務経験証明

補助作業の期間	クレーンの種類または型式	荷の種類及び形状	具体的な作業内容
年 月 、 年 月	(つり上げ荷重 t)		
年 月 、 年 月			

○私は、玉掛け業務の有資格者 \_\_\_\_\_ 氏の直接の指揮の下で  
玉掛けの補助作業に6ヶ月以上、間違いなく従事しました。

受講者氏名 \_\_\_\_\_ 印

○上記の受講者が、枠内のとおり玉掛けの補助作業の実務に就いたことを証明  
いたします。

令和 年 月 日

事業所名称 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

事業者職氏名 \_\_\_\_\_ 印

1. クレーンの種類または型式は、天井クレーン、トラッククレーン等をいう。
2. 荷の種類は、一般的な名称(鋼材、コンクリート、木材等)をいう。  
荷の形状は、鋼板、鋼管、棒鋼、ヒューム管、機械部品等をいう。
3. 具体的な作業内容は、製造工場での〇〇作業でその内の玉掛け補助作業の内容(用具等の準備、点検、玉掛けの助手等)をいう。

【玉掛け技能講習規程第4条第2項(特例)を受ける場合の添付書類】

講習時間15時間

つり上げ荷重が1トン未満のクレーン等の玉掛けの業務に6ヶ月以上従事した経験を有する者。  
(特別教育を修了したことを証する書面の写しが必要)

特別教育

記

玉掛け特別教育修了証の写しをここに貼り付けてください。

※1 特別教育修了証がない場合には、以下の項目を記載すること。

実施年月日：平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日 ( 日間)

実施機関(事業場)名：  
(所在地)：

受講記録(含：修了証明等)の提出(提出先において原本確認のうえ写しを添付)

※2 受講記録がない場合には、以下の項目を記載すること。

- (学科) 1. クレーン・移動式クレーン・デリックに関する知識  
(担当講師氏名： 時間 H) (規程1H)
- 2. 玉掛けに必要な力学に関する知識  
(担当講師氏名： 時間 H) (規程1H)
- 3. 玉掛けの方法  
(担当講師氏名： 時間 H) (規程2H)
- 4. 関係法令  
(担当講師氏名： 時間 H) (規程1H)
- (実技) 5. クレーン等の玉掛け  
(担当講師氏名： 時間 H) (規程3H)
- 6. クレーン等の運転のための合図  
(担当講師氏名： 時間 H) (規程1H)
- (教材) 1. テキスト(使用テキスト名： )  
2. クレーン等(メーカー名： 型式： )  
(つり上げ荷重： )

玉掛け業務(特別教育修了後)の実務経験証明

玉掛け作業の期間	クレーンの種類または型式	荷の種類及び形状	具体的な作業内容
年 月 年 月			

○私は、つり上げ荷重が1トン未満のクレーン・移動式クレーン・デリックの玉掛け業務に6ヶ月以上、上記のとおり従事しました。

受講者氏名 \_\_\_\_\_ 印

○上記の受講者が、枠内のとおり玉掛けの作業(1トン未満)の実務に就いたことを証明いたします。

令和 年 月 日

事業所名称 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

事業者職氏名 \_\_\_\_\_ 印

- 1. クレーンの種類または型式は、天井クレーン、トラッククレーン等をいう。
- 2. 荷の種類は、一般的な名称(鋼材、コンクリート、木材等)をいう。  
荷の形状は、鋼板、鋼管、棒鋼、ヒューム管、機械部品等をいう。
- 3. 具体的な作業内容は、製造工場での○○作業でその内の玉掛け作業での主な玉掛けの方法、使用した主な玉掛け用具等をいう。